

日 時 : 3月25日(日) 晴れ

参 加 : 岡本、右田、嶋原、佐々木 (L、記) 4名

JR 大阪発、快速にて草津駅着。嶋原さんは、車で直行との事(?)で、我々は、少し待って帝産バス(9:00発)で、終点の上桐生へ。子供連れや女性ハイカーが目立って多い。全国的に早い桜の開花が話題になっている中、草津の街並みは花の蕾もまだ堅そうだ。琵琶湖からの冷たい西風か? 上桐生の広い駐車場には、多くの車に交じって嶋原車が先着していた。帰りは、バスを待たずに車で大阪へ、ラッキーだ! 広いキャンプ場(ボーイスカウトの大きなテントが張ってあった)を併設している駐車場を9:30発。一般ルートの反対コースから、綺麗な川の流れて沿って歩き始める。沢沿いの逆さ観音を見て、新名神高速の下を抜け、2つの分岐を通過して歩き、岩に大きく描かれた狛坂磨崖仏前で一休み10:40。今は無き寺の基礎石積みの規模も大きい。まだ山の眺めは無いが、時々見える景色はガスと花粉でスッキリしない。国見岩10:55、重ね岩11:00、花崗岩の奇岩が次々に現れる。白石峰分岐から竜王山を目指す(ピストン)。茶沸観音を見て、竜王山(604.7m)11:25、眺めは望めない。直進して下る道は、林道から金勝寺となる。分岐に戻って、2~3のパーティーに混じって昼食。昼食後は、耳岩12:20を通過して天狗岩へ12:30。多くのハイカーが眺めを楽しんでいる。我々も岩を登って、記念写真。周囲の奇岩の先には琵琶湖から湖東や湖南の山々を眺める事が出来た。今日一の眺めを楽しんで、帰路に付く。途中、せっかくなので、鶏冠山に登ってみる事に! 「ハチ注意」という注意書きは気に掛るが、シーズン前の為に歩く事にする。少しキツイ登りをこなして鶏冠山(490.9m)13:30、あまり眺めは良くないが、記念写真。下りは快調に足を運び、林道出合いから駐車場へ14:20。帰りは、嶋原車に乗せてもらって無事、新大阪着。ほんの足慣らし程度の山だったと思いますが、晴天に恵まれた山を楽しみました。反省会後解散、ありがとうございました。

